



あいするきょうそうをしよう！

きょうだいあいをもって たがいにあいし
 そんけいをもって たがいにあいてを すぐれたものとおもいなさい
 (ローマしんとへのてがみ 12. 10)



パウロはさいしょのキリストしゃたちに、みんなをあいするきょうそうをしましょうとはげましていました。



イエスさまのおかあさんのマリアさまも、てんしから、おなかにあかちゃんがいるときいても、じぶんのことはかんがえず、しんせきのエリザベトのことをおもいだしました。



エリザベトはとしをとっていましたが、おなかにあかちゃんがいきました。マリアさまはエリザベトのいえまでたびして、たすけにいきました。マリアさまはじぶんからさきにあいすることを、わたしたちにおしえてくれます。



ブラジルのベアートリスのけいけん
 わたしには、たくさんのきょうだいがいます。おとうさんとおかあさんは、わたしたちによく「おてつだいしなさい」といいます。あるひ、おとうさんが「コップにおみずをいれてもってきて」、といいました。



だれもいこうとしませんでした。わたしもしゅくだいをして、はやくおわらせてあそびたかったので、いきませんでした。



でも、おとうさんはおみずがほしいけど、じぶんどりにいけないのだとおもって、おみずをもっていきました。とてもうれしくなりました。